



こんにちは

# 村田 けい子

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56)

2019.9.15

No218

9月議会

## すすむ高齢化、補聴器取得への助成を！

認知症の8割は加齢性難聴の放置が背景

木曾町では65歳以上に3万円の助成制度



### 村田の 一般質問より



両角町長になって初めての町政についての質問です。

#### 1、水道事業の「公営堅持」を

【答】民営化は考えていない。町が責任をもって行う。

#### 2、防衛省への名簿提出の中止を

【答】自衛隊は大規模災害や復興支援に人命救助を行い、国民の命や財産を守るのが仕事、また、国から自衛隊員の募集業務を委託されていることから、市町村が募集業務を担う必要がある。

#### 3、所信表明より「弱者対策の推進」とは？

具体的にはまだ新しいものは表明されませんでした。

##### ①公共施設のバリアフリーについて

・庁舎にエレベーターの設置を。

【答】現在検討を進めている。多額の費用が必要になるため、年度途中では困難。新年度に向けて検討している。

・中央公民館のバリアフリーを。いす式階段昇降機の設置を。

【答】中央公民館は築50年たっている。2階を利用するときに必要ならば人的介助を行っている。建て替えの折考えたい。

##### ②補聴器取得に公的補助を。

年を取ると耳が遠くなり、人の中に出ることからだんだん遠ざかり、それが原因で認知症になるともいわれています。70代では軽度の難聴が、男性で23.7%、女性で10.6%。80代では男性36.5%、女性28.8%が難聴者。町に当てはめるとなんと70代以上で376人にも及びます。

木曾町では65歳以上、一律3万円の公的補助制度を作っています。全国では20自治体。1~3万円の定額補助もありますが、本人に合わせた現物支給制度もあります。当町でもぜひ導入を。

【答】重度の難聴者には福祉制度で対応している。

### 国言いなりの提出は問題！

残念ながら両角町長は、戦争法「新安全保障法」によって、自衛隊の任務が変質したことを知らず、海外派兵で武力行使ができるようになったことがいかに憲法違反の出来事であるかの認識はないようです。18歳、22歳の適齢期の青年の名簿を断りもなく、紙媒体で提出しています。

米軍の下請けとしての自衛隊に若者が集まらなくなったことから、募集業務を強化し名簿をもとにダイレクトメールなどの直接的な勧誘を強めています。

これまでの募集業務はポスターの掲示などとなっていました。安倍内閣になってから青年の情報提供を求めています。青年の命にかかわるだけに、本人の了承なしに個人情報を提供すべきではありません。徴兵制の第一歩となる恐れがあります。

国からの依頼には強制力はありません。あくまでも協力の依頼です。

市町村の判断で、自らは提出をしない自治体も多くあります。



バラの花束  
優しく  
光に包まれて

今週のパチリ

立科ふれあい園を訪れた時、窓際に一凛の花がありました。よくみると柔らかい紙で作った小さなバラのような花の集まりでした。「利用者さんが作られたんですよ」とのこと。そこだけ明るい光が差していました。

# こども医療費自己負担分の無料化を、

## 財源は約450万円。 【答】慎重に検討する。

Q. 子どもの医療費窓口負担が月500円に軽減されたが、500円といえども医療機関ごと、診療科ごと、薬局でも、兄弟がいればその分、かかる。「窓口負担を文字通り無料にして、経済的負担を軽減しては」と質問。県内では原村、長和町、飯島町など11町村は自己負担なしです。障がい者の「窓口負担軽減もぜひ実現を」と求めました。!



Q,10月より、3歳以上の保育料の無償化が実現、同時に副食費の徴収が始まる。本来副食費は保育の一環である。副食費を無償化して子育て支援を。すでに南佐久郡、長和町、飯山市、佐久穂町で無償にしています。

A, 副食費は国基準4500円を町は3,600円にしている。

また現在でも保育料については第3子は無料に、第2子は半額にしており、副食費も同様の扱いである。

0~3歳未満の第1子については保育料・副食費共に徴収となる。住民税所得割57,500円未満の家庭は保育料は無償としている。

(第1子:37名 3,600円/月、第2子:37名 1,800円/月 ……負担額は月199,000円、年額240万円弱)



## 財源はある！ため込まず、町民の暮らしに生かせ！

財政調整基金13億円、ふるさと活性化基金7億6千万円、基金全体では41億円も。(2019. 3.31)

こどもの医療費、自己負担をなくしたら …450万円

保育園の副食費をなくすために…240万円

例えば補聴器取得に1万円補助…376万円(全員に取得するとして)



## 相乗り・ライドシェアで助け合いシステム導入を。…「インターネット活用で検索・申し込み、燃料代の実費支払いシステム」活用を！

北海道天塩町では、手塩一稚内間の交通が大変不便で、病院や買い物に困っていました。稚内に用事で出かける町民の行動をウェブ上にアップしてもらい、困っている住民が相乗りを申し出て、燃料の実費分を支払うシステム。ネットが使えない人のために、サポートセンターがあり、電話での申し込みに応え、ドライバーにつながっている。

また中頓別町でもUBER(ウーバー)システム活用で、行きたい場所を示し、要望に応えるドライバーにつながるシステム。どちらも役場の職員が電話の対応に当たっている。

インターネットの普及でできることですね。

【田中光江議員の質問】

### 「タクシー利用に補助」制度、

御代田町:400円で1,000円分の距離

満足度75%

小海町:300円で1200円の距離

・御代田町では70歳以上、妊婦・障がい者・免許返納者も利用できる。400円で1,000円の距離を利用でき、複数枚利用も可能。年48枚。

経費は850万円、利用料は350万円、町負担は500万円のみ。

・小海町 70歳以上と障がい者 300円で1200円分まで利用。複数枚使用可。年48枚。

経費は679万円、利用料193万円…町負担は485万円のみ。さらに免許返納者は5年間無料で12枚+48枚=60枚利用可。